

# コミュニティ・スクール CSだより

発行:CS事務局

小中一貫 学校教育目標  
重点目標 元吉原小学校

人として 熱く 優しく たくましく  
自分で みんなで さいごまで

「暑さ寒さも彼岸まで」の昔からの言い伝え通り、あんなに暑かった日々も朝晩はひんやりした空気に包まれるようになりました。学校では、熱中症警戒指数が高くて運動場に出られなかった8月末、9月でしたが、やっと少しずつ外遊びを楽しんだり体育の授業を行ったりする子供たちの姿が見られるようになりました。これからは、子供たちが思いっきり体を動かして、元気いっぱい活動できるよう願っています。7月に伝えられなかったCS活動や9月の様子など、元小えがオン応援団について紹介します。

ありがとう  
ございます!

## 元小えがオン応援団



元小ふれあい協力員

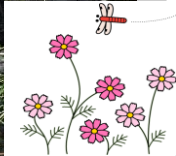
7月 21日 丸池にガマの株  
9月 26日 ヤゴの赤ちゃん

みんなの大好きな自慢の丸池が、生き物にとってよりよい環境になるようにと、富士自然観察の会の小澤みどりさんがガマの株を植えてくれました。地域の方が「ヤゴをそだててね。」と、1ミリサイズの赤ちゃんを持って来てくれました。ありがとうございます。昨年度、橋が架かった丸池がさらに楽しい場所になっていき、うれしいですね。

ヤゴの赤ちゃん



ガマ



7月 12日 大人の算数 中村博之教諭

7月の授業参観日に、中村教諭が保護者や地域の皆様を対象に算数の授業を行いました。参加者の皆様は、5年生の学習(単位数あたりの大きさ)を楽しみ、日頃の子供たちの算数授業について知るよい機会となりました。次回も多くの方の参加をお待ちしております。

3m234円、6m492円、どちらのリボンがお得?



参加者の皆様、  
すてきな感想を  
ありがとうございました!

- ・鈴木さんのやり方は自分は考えなかったので、いいやり方だなと思いました。次の勉強会も楽しみにしています。
- ・4マス関係図は、計算ミスをしない便利な方法ですね。子供に聞いてみます。
- ・全く違った「お得」の考え方、楽しかったです。日常生活でも買い物時に子供との会話が弾みそうです。考え方の工夫で計算が早くなると思います。今日も楽しかったです。

7月 18日 4年生総合学習「地震にそなえるまちづくり」 防災講座

4年生は、総合的な学習の時間に「地震から元吉原のまちをまもろう」というテーマで防災について学んでいます。

富士市役所防災危機管理課の方をお招きし、市の防災対策や元吉原地域の防災の状況などについて詳しいことを聞かせていただきました。今後の学習がさらに深まっていきますね。



4年生から、たくさんの質問が出ました!

## 5年生総合学習

9月21日 妙法寺住職

## 「元吉原の自慢をつたえよう！」～魅力発信～

高橋堯薫さんから、だるまのルーツについて話を聴こう！！

元吉原の自慢の一つである「鈴川だるま」、日本三大だるま市が開かれる毘沙門天のお祭りとだるまはどんな関わりやつながりがあるのだろうという疑問など、自分たちだけではよく分からないことについて、住職の高橋堯薫（たかはしぎょうくん）様よりそのルーツについて詳しいお話を聞かせていただきました。

初めて知ることや体験することがたくさんあり、とても勉強になりました。ありがとうございました。



妙法寺とだるまの歴史やつながりを知ることができてよかったです。  
・毘沙門さんは四天王の一人ということやインドの仏教から伝わったこと、なぜだるまが作られるようになったのか分かりました。体験も初めてでびっくりでした。  
・身近な場所なのに、知らないことがたくさんありました。もっと多くの人に知ってもらえるようにがんばります。

・だるまが大事なことは知っていたけれど、歴史的事実がよく分かったので、さらに大事にしていきます。  
・富士市のすごいだるま文化についてもっと多くの人たちに知ってほしいです。

9月28日 全日本だるま研究会副会長 林 直輝（はやしなおてる）さんから

～「鈴川だるま」について話を聴こう！！～

先週の見学で出された「だれが最初にだるまを作ったのですか？」という5年生の質問に、だるまマスターの林直輝様が詳しいお話を聞かせてくださいました。たくさんのだるまを見せてくださり、制作のことやだるまの持つ魅力、形、色など、さらに詳しい情報を得ることができました。林さんの富士市のだるま文化に対する熱い思いにふれ、5年生もさらに総合学習に向かう意欲が高まりました。



・だるまのことをさらに詳しく聞けたので、楽しかったです。  
・だるまの色や大きさの違いや顔の表情などいろいろ分かったので、自分たちもオリジナルだるまを作りたいです。  
・日本一のだるま市がある富士市、元吉原の自慢をちゃんと伝えていきたいと思いました。

## 9月20日 令和5年度 第3回 元小えがオントーク・フォークダンス

今年度3回目のトーク・フォークダンスを行いました。児童の対象は3年生。進行役は今井毘沙門町にお住いの鈴木允（まこと）さんがやってくださいました。テーマは、動物愛護週間にちなんで「動物のこと」と「元吉原地域のこと」でした。短時間のトークですが、多くの子供と大人が話すことで互いに刺激をもらったり、良さに気付いたり、新しい価値や考え方に会ったりすることができました。みんなが温かい幸せな気持ちになりました。

「元小のよいところ」の質問には、すぐに「みんなが優しい、友達も先生も・・・」と言っていました。素晴らしいと思いました。

わたしはトーク・フォークダンスをやって地域の人が好きになりました。自分の気持ちを知ってもらって、人の気持ちも知れてよかったです。

動物の話、皆さんのお話がとてもおもしろかったです。動物について考えるいい機会になりました。



可愛い子供たちに会えて話ができるのがとても楽しみです。何でも話せるって楽しいですね。

子供たちと対面で話ができる機会は有難いです。地域に根付いた活動になってくれることを願います。また参加させていただきます。

初めてトーク・フォークダンスをやりました。最初緊張したけど、地域の方はみんなやさしくて、やっていくうちに楽しくなりました。地域の人といっぱい話せてよかったです。

第4回トーク・フォークダンス 10月25日(水) (当初は10/18の予定でしたが、変更になりました。)

第5回トーク・フォークダンス 11月22日(水) いずれも 12:50～13:15 です。

期日が近づきましたら、また、マチコミで参加希望を募ります。電話連絡でも結構です。

多くの方のご参加をお待ちしています。よろしくお願ひします。

元吉原小 33-0004 担当:CSD 高野

